

取り組んで良かった！

食べる人にも作る人にも安全で、環境にもやさしい！

# S-GAP実践農場 事例集

(農業者の皆さま向け)



# 目次

● 市ノ川園芸（上尾市／野菜）	2
● 梅村農園（草加市／野菜）	3
● ぶどうと苺の沼田園（川越市／果樹・野菜）	4
● (株)風の丘ファーム（小川町／野菜・穀物）	5
● ちちぶ丸山農園（秩父市／野菜）	6
● ただかね農園（秩父市／野菜）	7
● 小松沢レジャー農園（横瀬町／野菜）	8
● 秩父農工科学高等学校（秩父市／野菜・果樹）	9
● 鯨井 雅吏 さん（本庄市／野菜）	10
● 農事組合法人 埼玉産直センター（深谷市／野菜）	11
● (株)プレナス 加須ファーム（加須市／穀物）	12
● 丸源アグリ(株)（杉戸町・宮代町／野菜）	13
● 岡田トマト園（吉川町／野菜）	14

## S-GAPとは？

GAP（Good Agricultural Practice：良い農業のやり方）とは、  
食べる人や作る人の安全と自然環境の保全に配慮した、  
持続可能な農業のことです。

S-GAPは、埼玉県が策定した独自のGAPです。

S-GAP

検索





## ● 基本情報

- ・ 主要作物：トマト
- ・ 経営面積：30a
- ・ 労働力:3人

## ● 取り組んだきっかけ

以前から「安心、安全」という言葉を使う上で第三者の客観的目線、公によるエビデンスの必要性を感じていました。S-GAPは費用無料でまず始めてみるには最適でした。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)を意識し、常に環境改善を心掛けています。
- ・ 生産履歴、作業日誌を記録データ化。スマホ、PCで確認しPDCA(計画、実行、評価、改善)を常に意識しています。



(写真：きれいに管理されたほ場)

## ● 取り組んで良かった！

- ・ 整理整頓により新たなスペース、保管庫、作業場、動線の確保ができました。
- ・ 肥料農薬保管庫の整備、資材の在庫管理により、無駄がなくなり結果経費削減につながりました。
- ・ 家族間(家族経営)で話す機会が増え、常に評価と改善点を意識し、より効率的な作業環境ができていると実感しています。

## お問合せ先

- ☎ 048-771-7070
- ✉ [tomato@ichinokawa-engei.com](mailto:tomato@ichinokawa-engei.com)
- 🌐 <https://ichinokawa-engei.com/>







## ● 基本情報

- ・ 主要作物：こまつな、えだまめ、きゅうり、なす
- ・ 経営面積：40a      ・ 労働力:2人

## ● 取り組んだきっかけ

就農当初、父が過去に取得した特別栽培農産物に興味があり、県のHPを調べるうちにS-GAP農場評価制度があることを知りました。まずは自身の職場環境から変えていこうと決意し取組を始めました。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

ほ場、作業場の整理整頓に力を入れています。

多品目生産で資材、道具も多いので油断するとすぐ散らかってしまいます。特に異物混入しないよう作業台は何もない状態で作業できるように心がけています。

(写真：資材置き場の管理状況)



## ● 取り組んで良かった！

自身の経営を見直す良い機会となりました。脱サラの人間としては企業では当たり前に行っていること（書類整理、清掃）ができていない環境を改善できました。資材等の在庫管理も容易にできるようになりました。

## お問合せ先

☎ 048-927-6003

✉ [umefarm728@gmail.com](mailto:umefarm728@gmail.com)

## ぶどうと苺の沼田園

野菜・果樹  
川越市

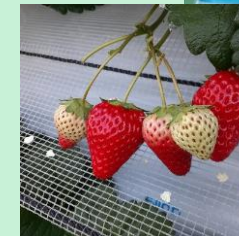
## ● 基本情報

- ・ 主要作物：ぶどう、いちご、キウイフルーツ、ブルーベリー、青パパイヤ
- ・ 経営面積：50a ・ 労働力:3人

## ● 取り組んだきっかけ

- ① 基準にのっとった農業の仕方を実践すること
- ② 安心安全な農産物を提供すること
- ③ 作業の効率化を図るためにも整理整頓を行うこと
- ④ 働きやすい環境を整えること

以上を行うために必要な要素がS-GAPにあったため、取り組みました。



## ● PRポイント ここに力を入れています！

- ① 整理整頓…使用後は速やかに元の場所に戻すこと
- ② 作業の分別…農機具と出荷資材を別々の倉庫で管理すること  
選果と商品箱詰めを別々の机で行うこと
- ③ 農薬の管理…農作物別に薬剤を鍵付きキャビネットで管理すること
- ④ ゴミの分別…分別表示してスタッフでも分かるようにすること
- ⑤ 倉庫内の動線を確保…必要なものをすぐに取り出せるようにすること  
など



(道具類の整理整頓)



(手洗い場所)



(ゴミの分別)

## ● 取り組んで良かった！

- ① 倉庫を整理して長年放置されていた農機具を処分するキッカケになった
- ② 倉庫内をレイアウト変更して肥料・薬剤・農機具をグループ別に管理することができた
- ③ 物を探すことが減り、無駄な時間が減った
- ④ 見た目がキレイになり、いつも気分が良い  
(片付けなきゃと考えることがなくなった)
- ⑤ 肥料・薬剤・資材等の適正な在庫管理ができるようになった

## お問合せ先

☎ 080-9346-5801

✉ toshi1005@fd5.so-net.ne.jp

🌐 <http://grape-numata-kawagoe.jimdofree.com>







## ● 基本情報

- 主要作物：野菜全般、穀物
- 経営面積：600a

## ● 取り組んだきっかけ

以前出荷物に異物が混入したり、作業者がトラクターの事故を起こしたりしたことがありました。今後は、異物混入や様々な農作業事故が起こらないような作業体系を作る必要性を感じ、S-GAPに取り組むことにしました。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

異物混入が起きないような作業場を作り、作業者にも理解してもらおうようにしています。

また、危険箇所や以前事故が起こった場所や状況を作業者に把握してもらおうようにしています。

## ● 取り組んで良かった！

作業所の整理ができ、ごみの分別などもできるようになりました。

作業者の安全性がより高まりました。

## お問合せ先

☎ 0493-74-3790

✉ tashita.farm@nifty.com

HP <https://kazenokafarm.com>





## ● 基本情報

- 主要作物：きゅうり、トマト
- 経営面積：21a
- 労働力：5人

## ● 取り組んだきっかけ

- 作業場の整理整頓等作業の効率化を進めたいと考えS-GAPに取り組みました。
- S-GAP実践農場として評価されることで、きゅうり及び農場としての価値を高めたいと考えました。



## ● PRポイント ここに力を入れています！

- 自家製の特製ウイスキー麦芽かす堆肥を活用するなど有機質主体の栽培に取り組んでいます。
- 病害虫の発生しにくい環境を作るため、ほ場から作業場まで整理整頓に取り組んでいます。



(写真：整理整頓されたきゅうり農場)



(写真：整理整頓されたトマト農場)

## ● 取り組んで良かった！

- 作業場の整理整頓ができ、効率的に作業ができるようになりました。
- また、生産する上で、安全意識や顧客に対する信頼性の向上につながりました。
- さらに、環境に対する意識や農作業安全についての意識が高まりました。

## お問合せ先

☎ 090-8101-4413

✉ itayabatake2017@chichibumaruyamafarm.com

🌐 <http://chichibumaruyamafarm.com/>





# ただかね農園 高野 宏昭 さん



## ● 基本情報

- ・ 主要作物：いちご
- ・ 経営面積：75a
- ・ 労働力：10人

## ● 取り組んだきっかけ

- ・ 農作業事故をなくし、安全・安心ないちごの生産を行うために、S-GAPに取り組むこととしました。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ ほ場の整理整頓やわかりやすい掲示物に力を入れています。
- ・ 様々な記録を残すことが、業務の見直しや効率化、迷った時の判断基準になっています。
- ・ ワイン堆肥を活用した土づくりなど、持続可能な農業に取り組んでいます。



(写真：わかりやすい表示が掲示された農場)

## ● 取り組んで良かった！

- ・ 作業場の整理整頓ができ、効率的に作業ができるようになりました。
- ・ また、作業記録をとることで、従業員への作業指示等をスムーズに行うことができました。

お問い合わせ先

HP <https://www.tadakanenouen.jp/>







## ● 基本情報

- ・ 主要作物：いちご
- ・ 経営面積：70a
- ・ 労働力：8人

## ● 取り組んだきっかけ

- ・ 作業の効率化やより良い農業の実践、生産意識の向上を図るために、S-GAPに取り組もうと考えました。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 薬剤散布の量を減らすため、苗及び本ぽにUV照射をしています。
- ・ 化学肥料は使わずに、酵素とバーク堆肥を活用した土づくりに取り組んでいます。
- ・ 異物混入を防ぐため、整理整頓及び衛生管理に取り組んでいます。



(写真：整理整頓されたいちご農場)

## ● 取り組んで良かった！

- ・ 作業場の整理整頓ができ、効率的に作業ができるようになりました。
- ・ また、生産する上で、意識の向上につながりました。
- ・ 今後も、従業員一人一人が継続して、意識を高め、S-GAPに取り組んでいきたいです。

## お問合せ先

0494-24-0412

HP <http://www.komatsuzawa.co.jp/>





## ● 基本情報

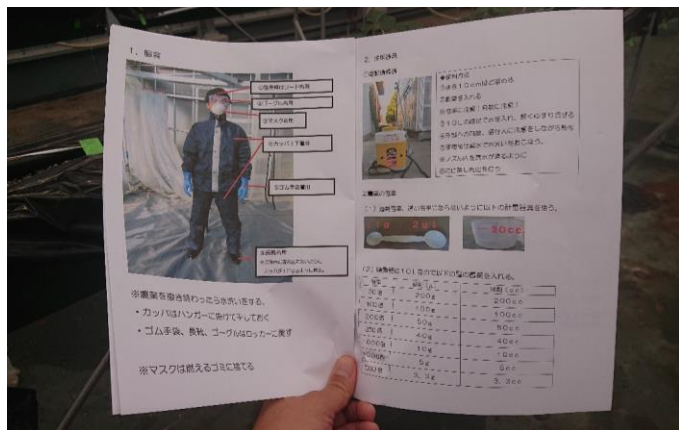
- 主要作物：いちご、トマト、ぶどう、くり、うめ
- 経営面積：約22a ・労働力:15人

## ● 取り組んだきっかけ

- 農業高校生の実習に伴う生徒と関係職員の安全確保の指標として評価を受けたいと考えました。また、付加価値による農作物の消費者意識の向上と生産者である生徒の進路活動における農業従事者希望増加を目指しました。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

「見える化」を推進してきました。農薬の分量や道具の場所や使用方法、その時期の実習（作業）内容をマニュアル化し誰にでも分かりやすくすることにより作業効率が改善しました。



(写真：オリジナル農薬散布マニュアル)

## ● 取り組んで良かった！

雑多に積まれた道具や堆肥など自分では場所や使い勝手がよいと思ったものの、複数名で作業をする際にはその都度説明をなくてはならない状況でした。

「誰にでも分かりやすい作業環境」に見直すと作業効率が格段に上がり、外部からの病害虫の侵入、獣害、火災や水害を未然に防げるなど余計な負担が軽減しました。

## お問合せ先



0494-22-3017



webmaster@chichibunoko-bh.spec.ed.jp



<https://chichibunoko-bh.spec.ed.jp/>







## ● 基本情報

- ・ 主要作物：ブロッコリー、カリフラワー、とうもろこし、なす等
- ・ 経営面積：6ha                      ・ 労働力:4人

## ● 取り組んだきっかけ

- ・ 所属する本庄PF（精密農法）研究会での研修会の中で、GAPについては昔から知っていました。その中でS-GAPの制度ができ、作業環境の改善・経営の見直しのため取り組んでみようと思いました。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 出荷物への異物混入対策を徹底しています。（例：農薬や燃料の保管場所はカーテンで区切る、刃物類は保管場所を決め本数管理をする）
- ・ 技能実習生がいるため、外国語でも表示を行っています。



（写真：収穫物を調製しているところ）

## ● 取り組んで良かった！

- ・ 日々の意識が変わりました！（使ったものは決まった場所に戻す、危険な場所の把握、作業者の体調管理等）
- ・ 働く環境が整理されると、作業者も気持ちよく働けます。
- ・ 何かを探す時間が大幅に減り、日々の作業の効率化につながりました。

## お問い合わせ先

☎ 090-6105-0285

✉ kujirai.m@icloud.com



### ● 基本情報

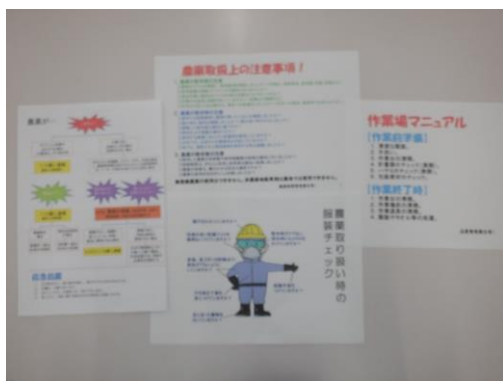
- ・ 主要作物：きゅうり、トマトほか野菜全般

### ● 取り組んだきっかけ

- ・ 平成18年からの日本生活協同組合の二者点検に取り組み、第三者の視点を入れたことで、経営改善のほか、事故の未然防止や取引先・消費者からの信頼に結び付きました。そこで更なるステップとしてS-GAPに取り組むことにしました。

### ● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 「自己を守り、事故を防ぎ、みんなで防ぐ」を合言葉に、組織全体の意識改革を図っています。
- ・ 自主点検のほか、役員等により会員農場の巡回を行い、簡易農場評価を実施しています。
- ・ 組織全体で取り組んでいることで取引先・消費者からの信用が向上しました。



(写真：手作り改善表示)

### ● 取り組んで良かった！

- ・ 完璧でなくても大丈夫。できるところから始め、効果を実感しつつ、そこから徐々に取組を広げていきましょう。
- ・ 作業効率が上がって、きれいな農場になれば安心感から信用につながり、結果的に収益につながります。

### お問合せ先

- ☎ 048-587-4127
- ✉ center@sanchoku.or.jp
- 🌐 <http://sanchoku.or.jp/>







## ● 基本情報

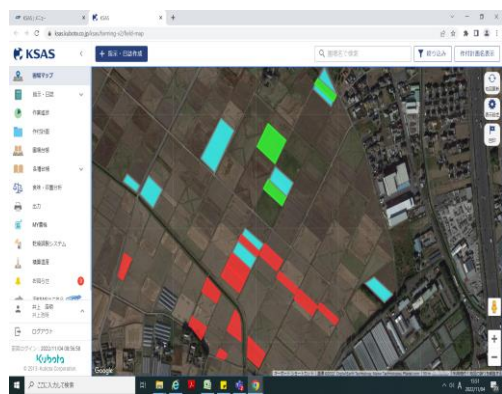
- ・ 主要作物：水稲
- ・ 経営面積：5.8ha
- ・ 労働力：3人

## ● 取り組んだきっかけ

当社はほぼ農業未経験の状態から農業参入したため、営農活動における評価基準としてのS-GAPの指標を確認、実践することで、より安全、安心、効率的に活動を行えると判断したことがきっかけとなります。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 農業未経験者でも理解しやすい自社独自の作業、メンテナンスマニュアルの作成を行い、そこにGAPのチェック項目を押さえていくことで安心、安全な運営管理に取り組める体制作りを進めています。
- ・ ほ場管理システム「KSAS」を使用し、年間の作業実績、コスト管理、ほ場情報等に関する記録、管理を行っています。



(写真：KSAS画面)



(写真：マニュアル (トラクター日常点検))

## ● 取り組んで良かった！

- ・ 左記のマニュアルを使用、実践することで、農業未経験者の我々でも、安全に効率良く業務を行うことができました。又、整理整頓や定位置管理、S-GAPの定期的なチェックを継続していくことにより、業務全体の効率改善、意識向上につながっています。
- ・ 「KSAS」に記録された各ほ場情報、作業、コストデータ等を基に、生産内容を「見える化」することができ、業務の見直し、経営効率の改善につなげることができています。

お問合せ先

0480-70-0250

<https://www.plenus.co.jp/>





## ● 基本情報

- ・ 主要作物：長ねぎ、スイートコーン、かぼちゃ
- ・ 経営面積：1,300a      ・ 労働力：15人

## ● 取り組んだきっかけ

弊社は、自分が食べて、美味しいネギを消費者の皆さまに提供することを目指し農業生産を行ってきました。

GAPに取り組んだのは、「2020年に開催される東京オリンピック」に野菜を提供するためGLOBALG.A.P.に取り組み始めたことがきっかけでした。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

消費者・実需者に対し、前提として、安全・安心な「美味しいネギを提供」するための具体的な取組としてGAPを捉えています。

特に、出荷調製やほ場内における衛生手順、農薬や危険物の管理・取扱手順・履歴管理などを徹底しています。

また、定期的に整理整頓に取り組み、労働環境の改善、ひいては労働安全の向上に寄与しています。



## ● 取り組んで良かった！

面倒な作業だった整理整頓を定期的に行うことによって、栽培管理や収穫調製などの作業が速く、しっかり正確にできるようになりました。

GAPへの取組を進めることで、衛生管理に対する従業員の意識がどんどん変わっていきました。





## ● 基本情報

- ・ 主要作物：トマト
- ・ 経営面積：70a
- ・ 労働力：8人

## ● 取り組んだきっかけ

S-GAPの評価を受けることにより、食品の安全性・環境の保全・労働の安全性が図られ、かつ消費者の信頼性が向上すると考え、取り組みました。

## ● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 安心・安全な農作物生産のため、衛生管理に力を入れています。
- ・ 作業場やほ場を常にきれいに保っています。
- ・ 農薬・肥料・燃料・農具などを適切に保管しています。



(写真：トマト調製作業)



(写真：トマト用具収納)

## ● 取り組んで良かった！

- ・ 作業場などを常に整理整頓・清掃することで、自信をもって安心・安全な農産物を提供できるようになりました。
- ・ 農薬・肥料の在庫確認が常にでき、無駄な在庫がなくなりました。
- ・ 消毒・マスク・帽子などの衛生管理の徹底により、感染症対策にも十分対応できました。

## お問合せ先

☎ 048-991-6979

✉ okadatomatoen@ybb.ne.jp



埼玉県マスコット  
「コバトン」「さいたまっち」

発行（令和5年3月）

埼玉県農林部農産物安全課

〒 330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

TEL 048-830-4049